

# 真の初心者のための夢セミナー

\*当財団(講座)は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として、(公財)日本臨床心理士資格認定協会より「短期型研修会(ワークショップ)」の承認を受けております。<承認期間:2022年7月2日~2027年7月1日 承認番号:20210392>なお、本講座は2ポイント(予定)となります。

期 日: 2023年3月11日(土)・15日(水)のいずれかのご希望日

※ご希望日を必ず通信欄にご記入・ご入力ください

受講対象: 医療、看護、保育、教育、治療、相談、指導、福祉などに携わる専門家および学生、他

申込期限: 2023年3月3日(金)(お申込みは先着順となりますが、期限前に募集を終了する場合がございます)

受講料: 7,500円(税込み)

配信方法: 『Cisco Webex』を使用し、配信 ※事前承認制です

本講座は事前にビデオ収録し、当日オンラインで配信する講座です

主 催: 公益財団法人 明治安田こころの健康財団 TEL 03-3986-7021

東京都豊島区高田3-19-10

★★★ 企画講師 ★★★

川 寄 克 哲 先生

学習院大学文学部 心理学科 教授

カウンセリングの中で来談者が「この前、へんな夢を見て…」などと自発的に夢を語ることは案外よくあります。夢の扱いに慣れていない治療者の場合、このような夢をことさら取り上げずにスルーすることもしばしばあることだと思えます。しかし、いろんな事例を聞く機会が多い私の経験では、治療者がスルーしたにせよ、夢が語られる事例は展開していくことが多い印象があります。夢が語られること自体、来談者が無意識に開かれていることを示しており、だから治療的に展開していくことが多いのだと思えます。

一方で、夢をスルーするのはやはりちょっともったいないなあという私の率直な気持ちがあります。せっかく無意識へと開かれていく扉である夢が語られたわけですから、そこに治療者が関わることであれば、さらに治療的な展開の可能性が広がるのになあという気持ちです。

「でも、夢を専門的に勉強したことがないし」「夢とか聞いてもさっぱり意味がわからないので」と夢に触れることに躊躇される方が多いのも事実ですし、その気持ちもよくわかる感じがします。むしろ、来談者に対してそのように繊細で慎重な人の方が「私は夢分析を熟知している。夢を聞いたらその人のことが一発でわかる」などと思込んでいる治療者よりもはるかに良質だと思います。それでも、一線り返しになりますが一やはり、もう少し夢に触れたらよいのになあという思いがどうしてもするわけです。

本セミナーは、そのような「来談者から自発的に夢が語られることがある」「でも、夢に触れることはなんか怖いし、意味もわからない」「しかし、夢に関心はある」という臨床家のための夢セミナーです。つまりは、夢に関しては自分は真の初心者だと思っている方々のためのセミナーだということです。夢に触れるためには、「心理療法において夢とはどういう意味をもったものなのか」、「夢の意味をとらえる視点とはどのようなものなのか」、「語られた夢に関して来談者と実際のどのように話し合っていくのか」、というような点についての基本的な理解がやはり必要となってきます。本セミナーでは、ほんとうに基礎的なところから夢に関するこれらのことがらを解説していきたいと思っています。それによって、来談者から語られた夢に治療者が触れることができるようになり、来談者にとっても治療者にとっても実りあるプロセスが少しでも進展する一助になれば幸いです。

【企画講師: 川寄 克哲】

## <プログラム>

※時間割・テーマ等が変更となる場合があります。予めご了承ください。

	時 間	テ ー マ
各 日	10:20頃~	オンライン講座の事前案内
	10:30~11:45	第一講義 夢とはなにか -心理療法における夢の意義-
	11:45~12:45	休 憩
	12:45~13:55	第二講義 夢の意味を理解する視点
	14:05~15:30	第三講義 夢の文法と解釈
	15:40~17:00	第四講義 夢の実践的な扱い方